

報道関係各位

2026 年 8 月 25 日
トビラシシステムズ株式会社

トビラシシステムズ 特殊詐欺・フィッシング詐欺に関するレポート (2026 年 7 月)

～架空料金請求詐欺 SMS に URL 誘導型の新手口、偽サイトからインターネット電話へ誘導～

特殊詐欺やフィッシング詐欺の対策サービスを提供するトビラシシステムズ株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：明田 篤、証券コード：4441、以下「トビラシシステムズ」）は、2026 年 7 月に当社調査で確認された詐欺電話や詐欺 SMS に関する独自調査レポートを公開します。（調査期間：2026 年 7 月 1 日～7 月 31 日）

また、直近の当社調査で確認された傾向についてもお知らせいたします。

<調査サマリー>

- 国際電話番号を使った不審電話が大幅に増加
- 「+1」などの国番号からの不審電話が増加、宅配事業者をかたる自動音声電話も多発
- 宅配・デリバリーをかたる SMS が増加、金融・決済サービスも引き続き多発
- 架空料金請求詐欺 SMS で新手口、URL からインターネット電話へ誘導

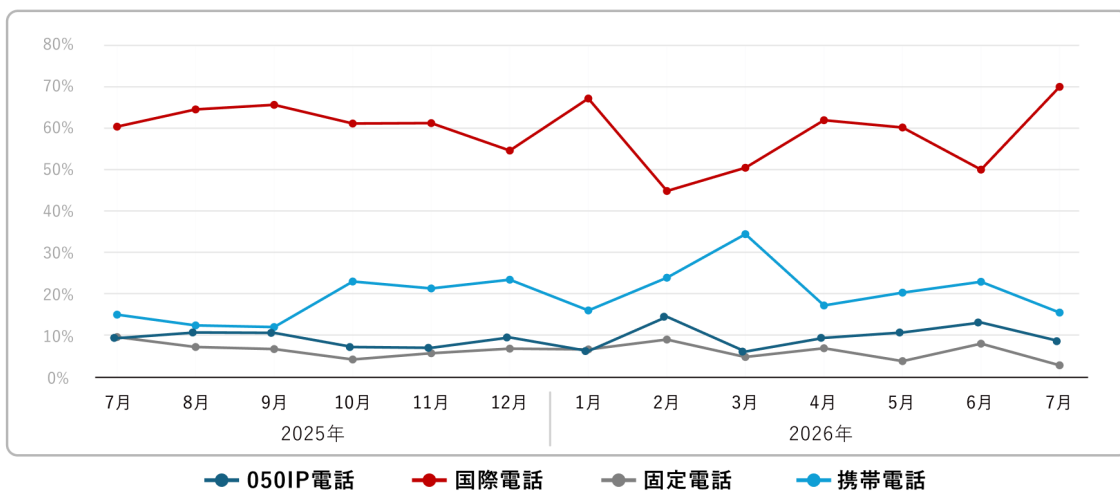
1. 詐欺電話レポート

○国際電話番号を使った不審電話が大幅に増加

2026 年 7 月に新たにトビラシシステムズの迷惑電話番号データベースに登録された番号の種別割合は、**国際電話番号**が 70.0%（前月差 +20.0pt）で、前月から大幅に増加し、引き続き高い水準で推移しています。

携帯電話番号は 15.6%（前月差 -7.4pt）、**固定電話番号**は 2.9%（前月差 -5.2pt）、**特定 IP 電話番号（050 番号）**は 8.7%（前月差 -4.5pt）で、いずれも前月から減少しました。

迷惑電話番号 種別割合の推移 (トビラシシステムズ調べ)



※月毎に新たに迷惑電話番号データベースに登録された番号の種別割合

- 「+1」などの国番号からの不審電話が増加、宅配事業者をかたる自動音声電話も多発
- 当社の調査で、2026年7月に着信件数が多かった国際電話の国番号は、上位からアメリカ合衆国やカナダなどの北米地域、オーストラリア・クリスマス島・ココス諸島、ロシア・カザフスタン、シンガポール、東ティモールでした。

国際電話 着信件数ランキング (2026年7月 トビラシシステムズ調べ)

順位	国番号	国・地域名	おもな手口の例
1	+1	北米地域 (アメリカ合衆国・カナダ等)	・ニセ警察詐欺 ・中国語の不審電話 ・金融機関、通信事業者、宅配事業者、厚生労働省などをかたる詐欺
2	+61	オーストラリア・クリスマス島 ・ココス諸島	・通信事業者、宅配事業者などをかたる詐欺 ・投資詐欺
3	+7	ロシア、カザフスタン	宅配事業者をかたる詐欺
4	+65	シンガポール	・宅配事業者をかたる詐欺 ・投資詐欺
5	+670	東ティモール	通信事業者などをかたる詐欺

国際電話番号からの不審電話が増加しており、「+1」で始まる北米の国際電話番号からは、警察官をかたる「**ニセ警察詐欺**」のほか、通信事業者や金融機関、宅配事業者、厚生労働省などをかたる不審な発信が多数確認されました。

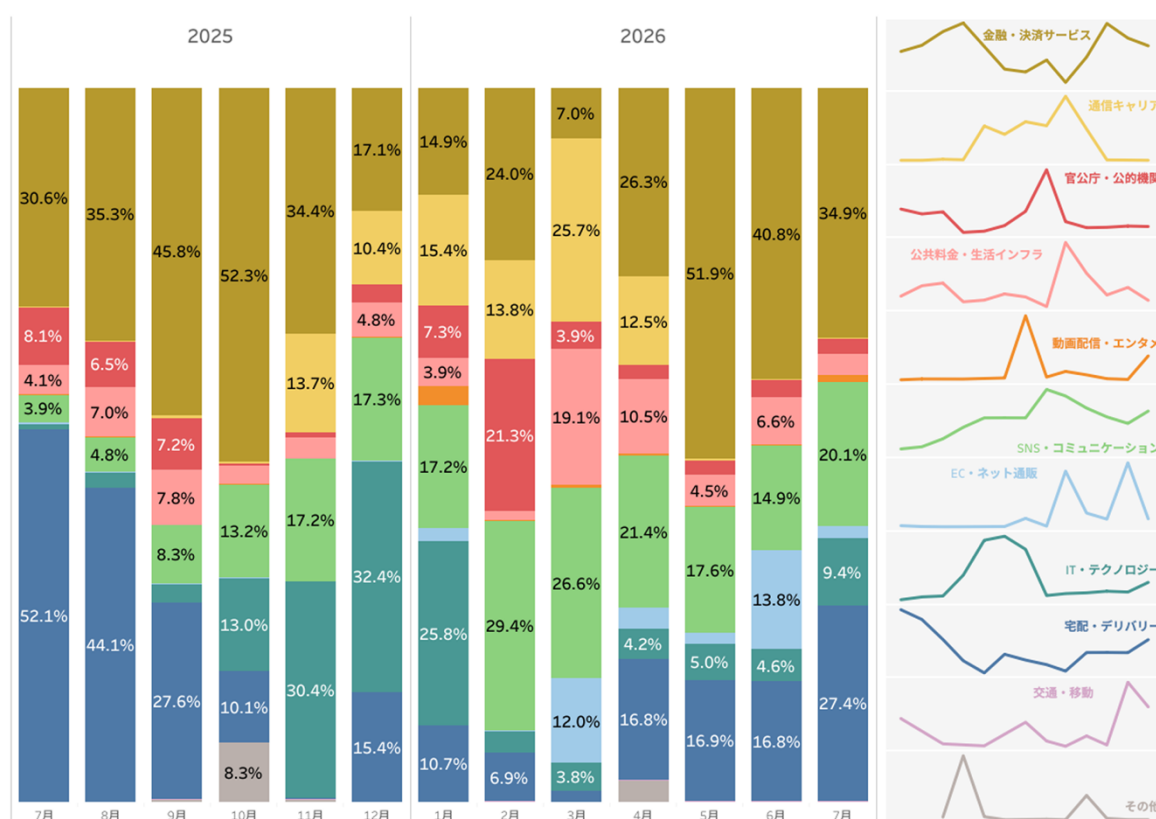
また、「+61」「+7」「+65」など複数の国番号から、「日本郵便」などの宅配事業者をかたり、「荷物を預かっている」「確認する場合は1を押してください」などと案内する自動音声の電話も確認されています。実在する企業や公的機関をかたり、自動音声で番号操作を促してオペレーターにつなぐ手口が広く使われているとみられます。

2. 詐欺 SMS レポート

○宅配・デリバリーをかたる SMS が増加、金融・決済サービスも引き続き多発

2026 年 7 月は、**金融・決済サービス**をかたる手口の割合が 34.9%と、前月から減少したものの高い水準で推移しています。また、**宅配・デリバリー**をかたる手口の割合が 27.4%と前月より増加しました。これは、「ヤマト運輸」をかたる手口の増加が影響しています。

フィッシング詐欺SMS 種別割合 (トビラシシステムズ調べ)

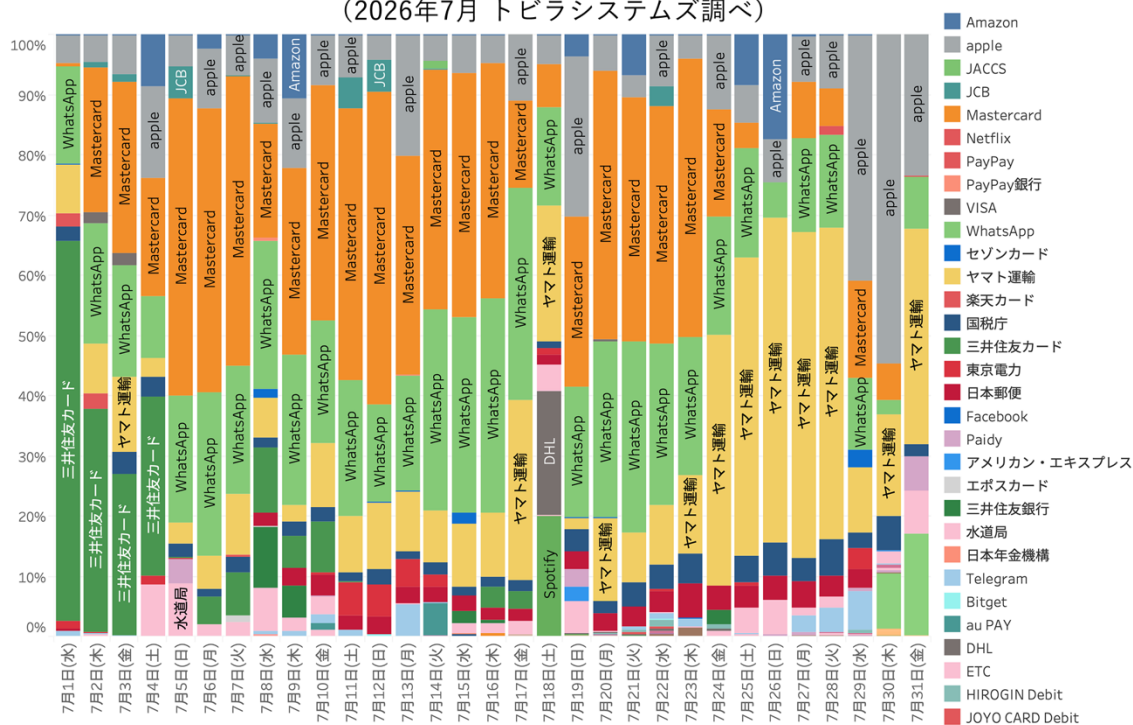


○クレジットカード会社や「ヤマト運輸」をかたる SMS が多発

実在する企業やブランドをかたる SMS について、2026 年 7 月は「三井住友カード」や「Mastercard」など、クレジットカード会社を装う SMS が多発しました。下旬には「Mastercard」と入れ替わるように、「ヤマト運輸」をかたる SMS が増加しました。

フィッシング詐欺SMS ブランド割合 日別推移

(2026年7月 トビラシステムズ調べ)



※特定のブランド名を記載しない宅配便不在通知など、文面にブランド名の記載がないSMSを除く。

< 参考資料 >

弊社を装った不審なメールや SMS にご注意ください（三井住友カード）

<https://www.smbc-card.com/mem/cardinfo/23/cardinfo4010384.jsp>

ヤマト運輸の名前を装った「迷惑メール」が多発しています。「なりすましサイト」への誘導に十分ご注意ください（ヤマト運輸）

https://www.yamato-hd.co.jp/important/info_181212.html

詐欺 SMS の検知状況をリアルタイムに観測し可視化する「詐欺 SMS モニター」で、詐欺 SMS に関する最新情報をご確認ください。

詐欺 SMS モニター

<https://smon.tobila.com/>

3. ＜トピック＞架空料金請求詐欺 SMS で新手口、URL から通話へ誘導

従来の架空料金請求詐欺では、SMS に記載された電話番号へ電話をかけさせ、未納料金などの名目で金銭をだまし取る手口が多く確認されていました。

一方で、2026 年 7 月下旬ごろから 8 月現在にかけて、SMS に記載された URL から偽サイトへ誘導し、サイト上で起動されるインターネット電話を介して犯行グループと通話させる新たな手口が、トビラシシステムズの調査で確認されています。

この手口では、まず「お客様に伝えたいことがあります」「至急ご連絡ください」などと記載された SMS が届き、本文中の URL へのアクセスを促されます。URL にアクセスすると偽サイトが表示され、サイト内の通話ボタンからブラウザ上でインターネット電話が起動し、犯行グループにつながります。当社の調査では、通話を進めると、架空サービスの未納料金支払いの名目で、金銭の振り込みを要求されることが確認されました。

URL 誘導型の架空料金請求詐欺の手口（トビラシシステムズ調べ）



近年、電話番号の判定による迷惑電話のフィルタリングに加え、通話音声を解析し、特殊詐欺の可能性を検知する機能やサービスの提供が進んでいます。こうした特殊詐欺対策の拡大を受け、犯行グループが、電話番号判定による迷惑電話のフィルタリングや、通話内容の解析を回避する目的で電話の利用を避け、インターネット電話を利用する手口へ変化させている可能性も考えられます。

実際の手口をもとに解説した動画を、当社 YouTube で公開しています。

<https://youtube.com/shorts/uR7NStMUefk?feature=share>

<対策>

- 身に覚えのないメールや SMS に記載された URL にはアクセスしない
- 日頃利用するサービスは、公式アプリやブックマークした正規サイトから確認する
- 少しでも不審に感じた場合は操作を中止し、画面を閉じる
- 迷惑 SMS 対策アプリを活用し、詐欺の恐れがある SMS を自動でブロック

4. トビラシステムズについて



テクノロジーで社会課題の解決を目指し、特殊詐欺やフィッシング詐欺、グレーゾーン犯罪撲滅のためのサービスを提供しています。詐欺電話・詐欺 SMS 等の情報を収集・調査してデータベースを構築し、自動でフィルタリングする「迷惑情報フィルタサービス」は、固定電話、モバイル、ビジネス向けに展開し月間約 1,500 万人にご利用いただいています。

<会社概要>

会社名 : トビラシステムズ株式会社

代表者 : 代表取締役社長 明田 篤

証券コード : 4441 (東証スタンダード市場)

設立 : 2006 年 12 月 1 日

所在地 : 愛知県名古屋市中区錦 2-5-12 パシフィックスクエア名古屋錦 7F

公式サイト : <https://tobila.com/>

＜本件に関する報道関係のお問い合わせ先＞

トビラシステムズ株式会社 広報担当

電話番号：050-3646-6670（直通）

お問い合わせフォーム：<https://tobila.com/contact/>